

2025 年度 春期実施

課程：後期

専攻：社会福祉学

No. 1

入 学 試 験 問 題

- (注) ☐ 問題用紙に直接解答すること。
☒ 別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目 英 語	受験番号
氏名	

[I] 次の英文を日本語で全訳しなさい。

※

(著作権の都合上、問題文を掲載しておりません)

同志社大学大学院社会学研究科

2025 年度 春期実施

課程：後期

専攻：社会福祉学

No. 2

入 学 試 験 問 題

(注) ☐ 問題用紙に直接解答すること。

☒ 別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目

英 語

受験番号

氏名

[Ⅱ] 次の文章を日本語で要約しなさい。

※

(著作権の都合上、問題文を掲載しておりません)

出典：World Health Organization(2023), homepage, disability, 7 March 2023

<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/disability-and-health>

同志社大学大学院社会学研究科

2025 年度 春期実施

課程：後期

専攻：社会福祉学

No. 1

入 学 試 験 問 題

(注) ☐ 問題用紙に直接解答すること。

☒ 別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目 専門に関する論文	受験番号
氏名	

※

〔Ⅰ〕社会福祉実践を説明しようとする、①実践の基盤を支える法律・政策等、②実践の主体となる専門職や市民・ボランティア等、③実践の場となる地域や福祉施設等について意識しつつ、④当事者・家族を主体として説明する必要がある。上記指摘を意識しながら、社会福祉実践について可能な範囲で詳細に論ぜよ。

2025 年度 春期実施

課程：後期

専攻：社会福祉学

No. 2

入 学 試 験 問 題

(注) ☐ 問題用紙に直接解答すること。

☒ 別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目 専門に関する論文	受験番号
氏名	

[Ⅱ]

※

日本は「災害大国」と言われるほど、自然災害が多く発生する国である。しかしながら、災害が起こる度に同じような課題が生じており、過去の教訓が活かされていないという指摘もある。

様々な災害対応のなかでも、被災者に対する福祉的支援に焦点を当てて、その現状と課題および改善策を自由に論じなさい。